

社内報 1 月号

株式会社NITTOH

年頭のあいさつ 中野英樹

あけましておめでとうございます。

昨年は、戦後70年ということで、第二次世界大戦にまつわる報道が数多くあり、戦争にまつわる歴史観の見直しが行われ、本当の日本らしさというものを再認識し、新しい一歩を踏み出そうという機運が高まったように思います。このお正月は、景気も上向きだして、元気になってきたような気がしました。物質的に豊かになり、人口が減り始めた今、ただ右肩あがりの成長を目指すという価値観は持ちづらくなりました。今後、どのような価値観を抱いて進んでいくのか、これからが日本にとって本当に大切だと思います。

当社の昨年は、社員の皆さん、協力業者さんの皆さんの頑張りで消費税増税の反動から脱却し、前年を大きく上回る売上をあげることができました。しかし、また、今年も大きく変革をしていかなければならないことが大変多くあるように思います。それは、めまぐるしく変化する社会に対応していくためと、おかげさまで会社も毎年、少しずつではありますが成長を続けて変化しており、自らの変化に適した形、運営方法にしていく必要があるという前向きな理由によるものです。皆さんも認識していることと思いますが、今後の事業環境はますます厳しくなります。人口減、少子化、技術進歩による住宅寿命の長寿化で、建設需要が下がることは間違いありません。製造業などの大手企業は、国内需要にはあまり期待せず、国内比率をどんどん下げて、グローバル化により成長路線を保持しています。大手企業の業績は好調であっても、国内売上は、自動車の販売台数などほとんどのものが減少を続けています。しかしながら建設産業で、当社のような中小企業は、まず国内で生き残って成長していく方法を見つけだすしかありません。幸いにして、当社の規模がまだとても小さいので、シェアを高めていくことで成長路線を描いていくことは可能です。ただ、以前のように取引先様についていけば自然と売上が伸びていく時代ではもうありません。そこには必ず競争相手が存在し、当社がいなくても仕事をこなしていくことはできるのです。お客様の声、社会の声を聴いて、当社の仕事に対する評価にも常に耳を傾けて、改善を継続して、競争に打ち勝っていかないとはいけません。こういう仕事があるが、やってみないか、これをやってくれないか、ここに困っているのだけれどなんとかならないか、こうしたことに積極的に応えていくことが必要です。以前、会社がもっと小さかったころは仕事があればもっと積極的にトライしていたように思います。最近では、そこそこ仕事があるので従来の仕事だけにとどまり、ちょっと守りに入っているようにも感じます。新しいことにチャレンジすることは苦勞を伴いますが、意欲をもってチャレンジして欲しいと思います。とくに部門長、リーダーは積極的であって欲しいと思います。元気であること、チームを鼓舞して戦う集団にすることがリーダーの最大の役目だと思います。値段があわないとかで安易に諦めることなく、どうすればできるのかということ考

えて欲しいと思います。たとえその案件は、うまくいわずに受注できなかったとしても、そうした努力は必ず力となり次に生きてくると思います。一番いけないのは、言いわけが先に立ち何もしないことだと思います。一個人である社員にとっても同じことが言えると思います。働くことは期待に応えることです。期待に応え続けることも言えます。若い人が上司から仕事を頼まれたときに、なんで自分だけきついことをやるのですかと断ったり、そんなことできません、自分には無理と断ってはいは、自分で、自分の限界をつくり、成長を妨げてしまいます。自分に頼んでくれたことに感謝して一生懸命に取り組み、期待に応えようと努力することで力がついてきて、結果として信用される人物になっていくのだと思います。日々の小さなこうした態度の連続で、また、会社全体のこうした雰囲気が、今後を決めるのだと思います。

当社は 2022 年に50周年を迎えます。その前の 2019 年 3 月期(46 期)にはグループ連結売上 100 億円達成を目指しています。当社が行うどの分野も売上規模はまだ大変小さく、力不足のところも多くありますが、成長する可能性がたくさん残っていると言うこともできます。例えば、防水分野においては、住宅ベランダのFRP防水という防水市場の中の小さな市場においては、シェアは高いかも知れませんが防水市場全体で考えるとまだまだ伸ばせるところはたくさんあります。他のどの分野においても同じようなことが言えます。また、本社と営業所の事業規模にも大きな違いがあり、営業所でも大きな工事が受注できるように力をつけるとともに組織力を生かして会社全体で受注していく気持ちをもっと高めていく必要があります。こうしたことを推進していくためには、人材の確保・教育の強化がとても重要になってきます。どの企業にも当てはまることですが、良い人材を採用でき、教育がしっかりできて、人の能力を十分に発揮できる企業が伸びていきます。

また、昨年は建設産業において不祥事が多く発生しました。杭打ちに関するデータの改ざん、免震ゴムに関するものなどです。また、超大手の電機メーカーが財務的な不祥事で存亡の危機に立たされています。当社もこうしたことで、お客様や取引先様、協力会社様、また、一生懸命に働いている社員にご迷惑をかけるようなことがあっては決りません。品質管理、安全管理といった工事管理能力の強化はもちろんのこと、社員一人一人が高いモラルをもって働いていかないとはいけません。

会社の大掃除

当社では、年末に社員が自ら大掃除をする習慣があります。窓、床、テーブル、ブラインドなど当番を割りあてて、きれいにします。書類など不要なものの処分も行い、机の上をきれいにし、きれいな状態で、お正月を迎えます。これは、とても良い習慣だと思います。全社で足並みを揃えて、継続していきましょう。

CS ポスターの作製

皆さんから集めた標語のなかから、5つを選んでポスターを作りました。そのまま掲示することもできますが、一つ一つ切って張っていただいてもかまいません。社内の啓蒙活動に生かしてください。



BW浅草橋ビル改装中

東京の東側に事務所を開設しようと、ビルワークが事務所としている台東区浅草橋にあるビルの7階と8階を住居仕様からオフィス仕様に改装中です。2月末完成予定で鋭意工事を進めています。



小幡さんが定年退職

名古屋営業所の小幡さんが、65歳となり2月をもって退職されます。名古屋営業所の部門長として活躍されて、60歳で定年になった後も営業マンとして活躍されました。優しい語り口と丁寧な仕事で多くのファンがおられました。私生活では、ドラゴンズとコーヒーとジャズを愛するカッコイイ小幡さんでした。長い間、お疲れ様でした。

東京大型改修防水

東京営業所で 3,000 平米の塩ビシートの大規模改修防水を受注しました。

BWニュース

両国にある江戸東京博物館の受託が決まりました。



施工事例紹介

- 施工場所：岐阜県瑞穂市N様邸
- 工事名：内外部改修、外構工事



担当：岐阜営業所2課 藪下 澄男

今回ご紹介させていただきます物件は、内外部改修・外構工事です。車いすも使用されるということで、バリアフリーとし、出入口の幅を広く取りました。現調、打合せ等、約1年余りお話をさせていただきました。建築CADを使用したプランニングで完成に近いイメージが出来ました。

理想に近い住まいとなり、とても満足していただきました。

住まわれながらのリフォーム工事ということで、工事箇所を一つずつ済ませながらの工事となり、工事期間は長期になりましたがご負担を少しでも減らせるような工事を心がけました。

以前の面影がわからないくらいのリフォームとなり、まるで新築したようですと、喜んでいただきました。

ガスから、オール電化へ、浴室は、0.75坪～1.25坪へ拡張、部屋をワンルームにして広々とした空間に、トイレは車いすでも移動できる空間に仕上げました。

また、駐車スペースも拡張しました。車4台おけるぐらいの広さとなり、電動開閉のオーバードアの車の出入りがしやすくなりました。お客様から喜んでいただき、私も建築の楽しさを実感しています。これからも大小問わず、お客様が満足していただけるリフォームをご提案していきたいと思っております。

入社社員紹介

★加藤 陽平 甲信営業所 28歳

資格：一級建築塗装技能士

趣味：海釣り

「一日でも早く仕事を覚え、会社に貢献したいと思います。」

★濱中 岳史 京滋営業所 35歳

資格：危険物取扱者、毒物劇物取扱者

趣味：テニス、ボルダリング、登山、スキー

「仕事に趣味に、日々精力的に生きております。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。」

ちょっと一言

「チャレンジ!!」

エコエネルギー課
中安 和博



新年、あけましておめでとうございます。

エコエネルギー課の中安です。早いもので、私も入社から4年目に突入致しました。今の私があるのも、入社時から気軽に声を掛け続け、色々と教えて下さる先輩方のおかげです。皆様、本当にありがとうございます。そして、本年も宜しくお願致します。

さて、そんな私ではございますが、入社年度から始めた事があります。ご存知の方もいらっしゃるかも知れませんが、始めた事、それは冬のスポーツ、スノーボード!!

今年もたくさんの方と一緒に、スキー・スノーボードで、雪山の楽しさを共有したいですね。雪山の頂上からの景色や開放感。うまく滑走出来た時の達成感は、とても魅力的です。今年の新たなチャレンジの一つとして、皆様も始めてみてはいかがでしょうか?

何か新しい事を始めるには、実践する力・勇気が必要ですが、時には頭を使わず、飛び込んでみても悪くないと思います。人生は選択の連続です。ポイントは、やるか、やらないか。興味を持つか、持たないかです。才能の有無よりも大事な事ではないでしょうか。人によって、上手い・下手は、やっぱり…あります。私の腕前はというと、うまく曲がれず、よくコケ、よく転がり、目指せ!人間雪だるま、なレベル。スキー場のリフトが止まったら、中安が止めたな、とっていただければ、大方、間違いないです。(笑)

それでも、昔のことわざ『好きこそ物の上手なれ』に一縷の望みを託しながら、今年こそは、うまく曲がれる様にならばと思います!

皆様もこの年始、人知れず心に決めた目標をお持ちの事と思います。目標達成に向け、仕事もプライベートも充実した一年が過ごせるよう、がんばっていきましょう!!

★Happy News★

資格取得おめでとうございます

- ★法人建設課 龍野課長代理 しろあり防除施工士
- ★リニューアル工事部 村田さん 二級建築士
- ★セブンハウス事業部 西岡係長 二級建築士
- ★名古屋営業所 朝熊係長 宅地建物取引士

